

医療機器をお使いの方へ

普段からの防災対策

| | | |
|---------|---|---|
| 医療機器 | 人工呼吸器 | <input type="checkbox"/> 外部バッテリーへの交換・接続ができる |
| | | <input type="checkbox"/> 蘇生マスクが使える |
| | 酸素 | <input type="checkbox"/> 酸素ボンベへの切り替えができる |
| | | <input type="checkbox"/> 酸素ボンベ使用可能時間を業者に確認している |
| | 吸引 | <input type="checkbox"/> 手動または足踏み式の吸引器が使用できる |
| | | <input type="checkbox"/> 予備の吸引器が使用できる |
| | 注入ポンプ (経管栄養・IV H) | <input type="checkbox"/> 自然滴下の方法、滴下速度の目安を確認している。 「〇秒に〇滴」など分かりやすい方法を確認しておくことよい |
| | | <input type="checkbox"/> シリンジでの注入の方法を確認している |
| 照明 | <input type="checkbox"/> 夜間の停電に備え、懐中電灯(ランタン式が便利)と予備の電池を用意してある | |
| 電気 | <input type="checkbox"/> バッテリーや蓄電池は常に充電している | |
| | <input type="checkbox"/> ブレーカーの通常の状態を確認している | |
| | <input type="checkbox"/> 東北電力に連絡し、災害時の電力供給について話をしている | |
| | <input type="checkbox"/> 実際に自分の車から電源を確保してみた | |
| | <input type="checkbox"/> 自家用車のガソリンを常に満タンにするよう心がけている | |
| | <input type="checkbox"/> 発電機を実際に屋外で運転してみた | |
| 備品 | <input type="checkbox"/> 医療機器は落下・転倒・暴走することがないように安全な場所に設置している | |
| | <input type="checkbox"/> 対象者の周囲に危険物を置いていない | |
| | <input type="checkbox"/> 備蓄チェックリストを作成・更新している | |
| 避難 | <input type="checkbox"/> 普段の外来受診や外出が避難訓練にもなっている | |
| | <input type="checkbox"/> 外出用のセットをリュックなどにまとめてある | |
| | <input type="checkbox"/> 外出用のセットにヘルプマークをつけている | |
| 情報の入手 | <input type="checkbox"/> ラジオはスマートフォンではなく、単独のラジオを用意してある (市から防災ラジオの貸与あり) | |
| 安否連絡等 | 171 災害用伝言ダイヤル・web171(災害用伝言板) | <input type="checkbox"/> 実際に使用してみた (毎月1日・15日、1月1～3日、1月15～21日、8月30日～9月5日に練習できる) |
| | | <input type="checkbox"/> 練習したことを支援関係者と共有した |
| | 市防災情報 | <input type="checkbox"/> 市公式メール(駒らんメール)、市公式SNSを登録している *「十和田市防災マップ」裏面にQRコード掲載 |
| | 関係機関リスト | <input type="checkbox"/> 緊急時に家族以外の人でも対応できるように、見えるところに用意している |
| 個別避難計画書 | 家族 | <input type="checkbox"/> 対象者のほかにきょうだいなど小さな子どもがいる場合、お迎えなどに友人や近所の人の協力が得られるかを聞いてある |
| | | <input type="checkbox"/> 災害時に個別避難計画書が持ち出せる場所にある |
| | <input type="checkbox"/> 状況にあわせて個別避難計画を更新している | |

停電時の確認と対応

| | |
|---------|---|
| 要支援者の状態 | <input type="checkbox"/> 顔色に変化はないか <input type="checkbox"/> SpO ₂ など、バイタルサインに異常はないか <input type="checkbox"/> 人工呼吸器のモニター値などに変化はないか |
| 人工呼吸器 | <input type="checkbox"/> 正常に作動しているか(使用している電源の表示を確認する) <input type="checkbox"/> バッテリー作動に切り替わっているか *専用外部バッテリー(要充電) ➡ 内部バッテリーの順に使う <input type="checkbox"/> 用手換気を行えるよう蘇生バッグを準備しておく <input type="checkbox"/> 加温加湿器へのぬるま湯や水の追加、もしくは人工鼻に変更 <input type="checkbox"/> 故障の場合は、かかりつけ医や医療機器販売業者等に連絡する |
| 酸素濃縮装置 | <input type="checkbox"/> 酸素ポンベに切り替える |
| 吸引器等 | <input type="checkbox"/> 予備の吸引器、手動式または足踏み式吸引器を準備しておく <input type="checkbox"/> 充電式吸引器は、吸引する時だけ作動させる。 <input type="checkbox"/> 低圧持続吸引器は、吸引器で適宜吸引するか、可能であれば乾電池式に切り替える |
| 電気関連 | <input type="checkbox"/> 電気が復旧するまでコンセントからプラグを抜く <input type="checkbox"/> コンセント周辺に水がかかっていないかなど安全確認をする <input type="checkbox"/> 電気の復旧の目途が立たない場合、非常用電源を使用して、外部バッテリーを交互に充電する <input type="checkbox"/> 発電機によって外部バッテリー等を充電する場合は、必ず屋外で使用する。 <input type="checkbox"/> ブレーカーを落としてから、避難する |

1 その他機器

- ▶ エアマット | エアマットの状態に応じて、ふとんなどで調整する。
- ▶ 意思伝達装置 | バッテリーや乾電池を用いた操作に変更する。文字盤や合図などに変更する。
- ▶ 照明 | 懐中電灯・ランタン・ヘッドランプなど乾電池等で動く照明に変更する。
- ▶ 情報機器 | ラジオやスマートフォンなどを活用し、情報を得る。

2 ブレーカー

ブレーカーが 落ちている

- ▶ コンセントからプラグを抜き、バッテリー作動に切り替えた後にブレーカーを上げる。
- ▶ ブレーカーを上げてても電気が点かない、すぐに落ちてしまう場合は、電気工事店又は電力会社へ連絡する。

ブレーカーが落ちていない

- ▶ 近所一帯が停電している場合又はブレーカーが落ちていないにもかかわらず家の全部(又は一部)の電気が使えない場合は、停電情報を確認する。
- ▶ 室内灯が点灯するかなど電気の復旧を確認した後、プラグを差す。



停電情報

3 避難の検討 ～ 落ち着いてよく考えましょう

- ▶ 地震の場合 | 家屋の倒壊や火災、体調不良がなく備蓄があれば在宅避難が安心な場合もある
- ▶ 洪水・土砂災害の場合 | 「十和田市防災マップ」を確認し、洪水・土砂災害などの危険がある地域は、避難情報に注意して早めの避難を具体的に(いつ・どこに)検討する
- ▶ 豪雨の場合 | あらかじめ避難できる場所(実家・友人宅など)に避難しておくのもよい

* 指定緊急避難場所や福祉避難所が早期に開設される場合もあるため、行政情報(防災メールなど)に注意しておく